



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」 “Our Future Begins Today”
 アジア地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
 西日本区理事主題 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit !”
 中部部長主題 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
 金沢犀川クラブ会長主題 「平和を実現しよう！」 “Let's be the peacemakers!”

会長：平口哲夫，副会長・書記：北 肇夫，直前会長・会計：澤瀬 諭

今月の聖句：これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高い所からあけぼの光が我らを訪れ、暗闇と死の影に坐している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。
 ルカによる福音書 1章 78-79節

2016年12月強調月間

EMC-E YES

Eは新クラブを設立すること。YESは新クラブ設立支援に使われます。献金で集められた資金の3分の2は、集められたエリアの区で使われます。 山藤 哉 EMC事業主任（京都グローバルクラブ）

☆☆☆12月第一例会案内☆☆☆

金沢・金沢犀川クラブ合同クリスマス特別例会

日時：12月15日(木) 18:30~20:00

会場：金沢ニューグランドホテル

会費：5,000円(ネット3,000円) 準備：北ワイズ

プログラム

司会：藤井ワイズ(金沢)

開会・点鐘：西会長(金沢)

ワイズソング：一同

ゲスト紹介：司会者

讃美のとき

説教：矢澤励太氏(北陸学院中・高教諭)

食前の感謝：山本ワイズ(金沢)

—— 会食 ——

親睦のとき：山内ワイズ・ネット会(金沢)

ハッピーバースデー：西会長(金沢)

平口会長(犀川)

渋谷ネット(23日、金沢)

北ネット(3日、犀川)・竹中ワイズ(5日、犀川)

委員会報告：各委員

ニコニコタイム：朝倉ワイズ(金沢)

YMCAの歌：一同

閉会点鐘：平口会長(犀川)

☆☆☆11月例会報告☆☆☆

【第一例会】ピアノ演奏の夕べ～中部部長公式訪問

例会～、11月10日(木)19:00~21:00、卓話「ハ

リのピアノ詩人ショパンと近代フランスの調べ」鈴木三知子、

川口 恵 中部部長・谷川 修 中部書記、田口勝凱・

田口正江・向 千恵子(以上ピジター・ゲスト)、北ワイズ

ト・澤瀬ワイズ・竹中ワイズ・竹中ネット・平口ワイズ・平

口ネット、三谷ワイズ、計13名。

【第二例会】11月24日(木)19:00~21:00、竹中チャペ

ル、参加者：北・澤瀬・竹中・平口。

第38回エセフ ハンド・イン・ハンド募金 12月23日13:00

~14:00、堅町商店街入口付近。金沢YMCA農園収

穫作業 12月3日8:00~、北陸学院大学キャンパス。

今月の聖句について 68-79節は、洗礼者ヨハネの父

ザカリヤがヨハネ誕生の際に聖霊に満たされて述べた預

言。78節冒頭の「これ」は、ヨハネが「主に先立っ

て行き、その道を整え、主の民に罪の赦しによる

救いを知らせる」こと(76-77節)を指す。

1月の当番 司会：北、準備：澤瀬

*例会に使用済み切手、アル缶、ウエス用布製品をご

持参下さい。

《金沢YMCAのホームページ》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>

当クラブ	11月出席者	11月出席率(正会員)	B Fポイント	ニコニコタイム
正会員 4名	正会員 4名	4÷4×100	前月繰越切手 3,496g	前月累計 62,703円
広義会員 0名	功労会員 1名		11月分切手 71g	11月 8,300円
功労会員 1名	メネット 2名	メーキャップ 0名	今年度累計	今月の献金を含めて1万円
	ピジター 2名		切手 3,567g	を東日本大震災復興支援の
	ゲスト 4名		現金 0円	ため日本YMCA同盟に送金。
合計 5名	13名	100%		累計 71,003円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 11月第一例会に参加して ◆
 中部部長公式訪問例会～ピアノ演奏の夕べ～

澤瀬 諭

11月10日(木)の第一例会は卓話がピアノ演奏であるため、今回は特別に竹中ワイズのご厚意により竹中チャペルで開催された。川口恵中部部長と谷川修中部書記が公式訪問として出席してくださり、ゲストも含め13名の例会となった。

卓話者の鈴木三知子氏が「パリのピアノ詩人ショパンと近代フランスの調べ」と題して11曲を連続演奏。その素晴らしい演奏を身近で拝聴する機会を与えてくださった竹中ワイズに感謝。夜間、車でトボ帰りの川口部長と谷川書記の無事を祈りつつ閉会。

演奏曲目：1.幻想即興曲、2.雨だれ、3.ワルツ嬰ハ短調、4.子犬のワルツ、5.別れのワルツ、6.別れの曲、7.ノクターン遺作、8.ジムノペディ、9.グロジェンス、10.アラベスク、11.月の光。

鈴木氏プロフィール：金沢市生まれ。金沢大学付属高校、武蔵野音楽大学卒。1983年ボストンのニューイングランドコンサルヴァトリーでピアノ教育学を1年受講。プラハ音楽院2002年ルビル大学でサマースクール終了。1976～1990金沢大学教育学部で15年間講師を勤める。オーケストラアンサンブル金沢とバッハのピアノ協奏曲を2回共演。ラフォルジュルネに2014年シャンソンピアニスト、2015年ジャズピアニスト、2016年クラシックピアニストとして出演。ロイヤルハレスタジオ(彦三町)を持ち、音楽活動を多方面で展開中。



◆ 金沢YMCA会員フォーラム報告 ◆

北 肇夫

2016年11月12日(土)18:00～20:00、北陸学院大学ライザー館において、金沢YMCA会員フォーラムが出席者11名で開催された。今回は「これからの金沢YMCAの展望」をテーマに、創立70周年の盛大な記念式典を受けての初めての会合である。

まず、フォーラム開催の発題を藤井辰男理事からあり、①「金沢YMCAは、今後、金沢の地においてYMCA運動をどのように展開していこうとしているのか」、②「地域にどう貢献していこうとするのか」、③「金沢YMCAのあるべき姿を会員の皆さんと共に夢と希望・ビジョンを語り合い、私たちに出来ることを考え、実効性のあるものになりたい」などが挙げられた。

今回、ボランティアリーダーの山岸祐太君(同大3年生)と村上優也君(同大1年生)の参加があり、村上君による第19回日本YMCA大会参加報告は、同世代の全国からのリーダーとの積極的な交流により刺激を受けてのものであり、「この経験を活かしたい」という力強い発

言に感銘を受けた。その後、全員が二つのグループ討論に分かれ、2名のボランティアリーダーを交えて、活発な意見交換が行われた。

◆ 中部評議会・EMCシンポジウム参加記 ◆

会長 平口 哲夫

11月16日(土)、名古屋YMCA池下本館5階で今年度第2回中部評議会(13:00～)とEMCシンポジウム(14:30～)が開催され、金沢犀川クラブから筆者、金沢クラブから山内ミハル次期中部部長・西 信之会長・澁谷洋太郎副会長・伊藤仁信副会長が参加。

今回の評議会(司会/谷川 修中部書記)では、部長、各事業主査、各クラブ会長による半期活動報告がなされたが、各事業主査が各クラブの関係事業を評議会開催までに正確に把握するのは難しいようで、その場で情報把握の不備を参加者が補い合った。

たとえばYMCAサービス事業や地域奉仕・環境事業に関連した金沢犀川クラブ活動としては、金沢YMCAに協力して実施した金沢YMCA創立70周年記念式典・わいわい農園体験・たけのこ掘り体験・金沢市一斉美化キャンペーン・ながまちふれあいフェスティバル展示などがあるので、これらについて補足しておいた。

EMCシンポジウムでは山藤 哉EMC事業主任による、「メンバー増強」「退会防止」「クラブの未来」という三つの観点からの提言をふまえて話し合われた。「メンバー増強」は金沢犀川クラブでも継続課題となっており、会員各自が①具体的に候補者を立てて交渉する、②例会のゲスト参加者が増えるようにチラシを早めに作成して知人に働きかける、③負担が過度にならないように身の丈に合った活動をする、④それぞれ得意な分野で貢献するよう心がける、などを申し合わせている。

その日のうちに仙台に行く必要があることから、16:00になる前に退席し、翌27日、仙台での用事を済ませてから帰途についた。



(評議会で挨拶する川口中部部長)



(評議会でロの字状に配された机の後部席にて)



(EMCシンポジウムで提言する山藤EMC事業主任)